

頑丈チェーンで愛車安心



自動車の盗難防止用チェーンを専用の重りに取り付ける衣川社長(姫路市の衣川製鎖工業で)

船舶の係留などに使われる鎖の製造技術を生かして、車やバイクの盗難防止用チェーンの製造販売をしている姫路市飾磨区のチェーン製造会社「衣川製鎖工業」が、新製品の開発に取り組み中小企業を支援する近畿経済産業局の「地域産業資源活用事業」の認定企業に選ばれた。衣川良介社長(63)は「姫路で長年培ってきた製鎖技術が認められたようでうれしい。今後も開発に力を入れ、盗難を完全に防げるような商品を提供したい」と意気込んでいる。

姫路の会社 船用の鎖技術応用

同社は1935年に創業。船舶といかりをつなぐアンカーチェーンなどを製造していたが、2001年4月、愛車を盗まれた大阪の大型バイク愛好家グループから防犯用チェーンの製作を依頼された。開発を手掛けるようになった。

「詳しい仕組みは、窃盗犯に手の内を教えるようなものなので絶対に秘密」と言う衣川社長。自ら開発にかかわり、3か月かけて手口を分析し、1種類の工具では切断できないように、特殊な溶接を施した鎖を、ゴムなどの複数の素材を組み合わせたカバーで包

週刊経済

経産局助成、商品開発へ

んだ防犯用チェーン「かてーな」を発売した。

数十トンの圧力で切断する油圧式カッターやガスバーナーなどでも歯が立たないと、バイク愛好者らの間で評判になり、同年7月から現在までに約6000セットを売り上げ、予想を上回るヒット商品になった。

チェーンを切られ、盗まれた事例は06年12月に起きた1件だけという。被害状況を分析し、切断された商品は発売中止にして、すぐに改良品を販売するなど、消費者の信頼を裏切らない商品開発を心がけているという。

現在、自宅用や外出先などで使う携帯用チェーンなど約30種類の関連商品を販売。今後は、地域産業資源活用事業の認定を受け、試作品開発などの費用が助成されることから、新商品の開発により一層力を注ぐことができる。

衣川社長は「窃盗グループがうちの商品とわかっただけであきらめてしまつようと、さらに改良を加え、お客さんを喜ばせたい」と張り切っている。

弊社の自動車用盗難防止チェーンの開発計画が掲載されました。
読売新聞 2009年11月20日 28面 地域版 セ播磨姫路
写真はカラーに変更